

モデルバーン(模範家畜房)



酪農経営の実習施設として、明治42年から大正元年に建築。昭和44年8月に国重要文化財に指定

イチヨウ並木



道路両側に長さ約380m、70本のイチヨウが植えられている。観光客でにぎわう秋の黄葉は圧巻

大野池



春には多くの植物が芽吹き、野生のカモが飛来。初夏はエンレイソウの花などが楽しめる憩いの場

かほく花木園



かつて構内に自生していた黒百合の群生地を復元しようとする試みが、進行中。

魅 力あるキャンパスを記者と一緒に散策し、同行取材を行ってくれたのは、同大工学部三年の永勢まどかさん。「私の一番のお気に入りの場所は中央ローンです。サクシユコトニ川のせせらぎが心地よく、広い芝生を囲う桜

心和む癒しのキャンパス

ひ ようたん池と呼ばれ親しまれている「大野池」。一九六三(昭和三十八)年から十年の歳月をかけて実施された工学部施設整備の仕上げとして、当時、建築工学科大野和男教授の立案により、泥沼化していた湿地帯をオアシスへと変えた場所です。同教授は自ら沼に踏み込み、その足跡にくいを打たせて池の輪郭にしたといわれています。

習目的で設けられた施設で、ほとんど手を加えられていない北国の草花や樹木の自然の姿が観察できます。この園の一面に昨年十月、約七百球の黒百合が植え付けられました。黒を帯びた紫色のかれんな花を咲かせる黒百合の開花は今月の予定。復元されるのが今から楽しみです。

などの木々も本当に美しい。訪れる人がのんびりと過ごせる場所だと思えます。私は毎日、自転車構内のメインストリートを走り、必ずこの景色を眺めながら通学しています。豊かな緑に囲まれた歴史ある建物は、写真撮影には絶好の場所。よく携帯電話のカメラで気に入った風景を写しているんですよ。キャンパスはまるで公園のよう。これからの季節、心地よい風を肌で感じ、美しい風景を味わいながら散策を楽しんでもらいたいですね」と、取材を通して同大の素晴らしさをあらためて実感していた様子でした。

構内に点在する歴史的な建物や自然。その大切な財産を守るさまざまな試み。長い歴史と文化を感じるキャンパスという「公園」に一度、足を運んでみてはいかがでしょう。



ながせ 永勢まどかさん

北海道大学工学部在籍。3年生。YOSAKOI(よさこい)ソーランチーム「縁(えん)」の一員として活躍。区民に大学をよく知ってもらい、気軽に散策を楽しんでもらえるよう、仲間とともに「北大構内マップ」を作製した。

「北大構内マップ」作製のいきさつなどについては、北区ホームページ地区ニュース(4月) <http://www.city.sapporo.jp/kitaku/oshirase/0604.html>をご覧ください。

北大構内を散策するなら...

北区ガイド
北区全域の地図や公共施設の所在地、「北区歴史と文化の八十八選」などを紹介しています。
詳細 北区総務企画課広聴係 ☎757-2400内線224

北区歴史と文化の八十八選探検ガイドブック
「北区歴史と文化の八十八選」の全5コースを分かりやすい地図やイラストを交えて紹介。88カ所の案内板にあるキーワードを探して、隠された文を完成させる探検ガイド。
詳細 北区地域振興課まちづくり調整担当係 ☎757-2400内線253

北区ウォーキングマップ
「北区歴史と文化の八十八選」を巡る5つのウォーキングコースを分かりやすく紹介しています。「北区健康づくりの会」が編集。
詳細 北保健センター健やか推進係 ☎757-1181

※いずれも北区役所1階広聴係で配布

北大キャンパス・ビジット・プロジェクト
北大の伝統と魅力を、より多くの人たちに知ってもらうために、学生が中心となり企画している市民を対象にしたキャンパスツアーです。
今までに「新旧ポプラ並木比較ツアー」や「北大歴史散策ツアー」、「クラーク博士ツアー」など、詳しい説明を交えながらキャンパス内の施設を巡りました。今年度も面白いテーマで数回ツアーを予定していますので、興味ある方はぜひ一度参加してみてくださいはいかがでしょうか。
詳細 北海道大学アドミッションセンター ☎706-7486
ホームページ：<http://www.hokudai.ac.jp/bureau/nyu/cv/index.htm>

そのほか、北大に関するお問い合わせ先
詳細 北海道大学総務部広報課 ☎706-2610
ホームページ：<http://www.hokudai.ac.jp/>

もっと北大を知るために...